

東京大学 フィールドスタディ型 政策協働プログラム ～宮崎県諸塚村～



For me, the trick to writing a novel,
or what I say elements, is the same as music.
First, there must be a rhythm.
Then you need harmony. And improvisation.
(The first elements are extremely crucial for me.)

諸塚村について（地理）

宮崎県の北西部に位置し、海岸から約50km隔てた耳川の中上流部にあり、椎葉村、高千穂町、五ヶ瀬町、日之影町、美郷町に接しています

Morotsuka
Access



村土は諸塚山などの標高1,000m級の急峻な山々に囲まれ、約95%を山林が占め、平地や耕地は、わずか1%程度です。

諸塚村について（人口）

人口：1,282人（R7.3.1現在）

世帯：572世帯（R7.3.1現在）

年齢別人口：15歳未満	150人（10.09%）
15歳以上65歳未満	657人（44.21%）
65歳以上	678人（45.63%）

産業別人口：第1次産業	346人（40.95%）
第2次産業	122人（14.44%）
第3次産業	377人（44.62%）

※年齢別人口及び産業別人口は
令和2年度国勢調査のデータ

諸塚村について（森林資源）

古くから造林に際し、しいたけ原木を確保するため、3割はクヌギを植栽することを目標に造林してきました。その結果、約60%がスギなどの針葉樹、約40%がクヌギなどの広葉樹となり、諸塚村特有の「モザイク林」が形成されています。この森林は、水源かん養や災害に強い森林として注目をされています



諸塚村について（産業）

1957年（昭和32年）に、村の主要な産業である「林業、椎茸、茶業、畜産（和牛）」を四大基幹産業と定め、村民の多くは、これらの複合的な経営で生計を立てています（農林業複合経営）。



諸塚村について（観光）

標高800m付近に位置する自然豊かな森に囲まれたキャンプ場「池の窪グリーンパーク」、セツ山川のそばに位置し、溪流釣りが楽しめるキャンプ場「溪流の里」、モザイク林相の山肌を一望できる「出逢いの森」、希少植物が生息している「諸塚山」や「黒岳」など、自然を感じることができる観光地が村内各所にあります。



池の窪グリーンパーク

諸塚村について（集落）

標高150～850mの山腹に、88の小集落が点在し、16の自治公民館（地区）を組織しています。この自治公民館組織の活動は、全国でも類を見ない「諸塚方式」と言われ、自治組織を形成し、行政と密接な連携を図りながら地域づくりを行っています。

公民館長会



祭り（神楽）の様子



諸塚村について（自治公民館制度）

諸塚村の自治公民館活動

（ 組織 ） について

【諸塚方式】

〇〇地区自治公民館

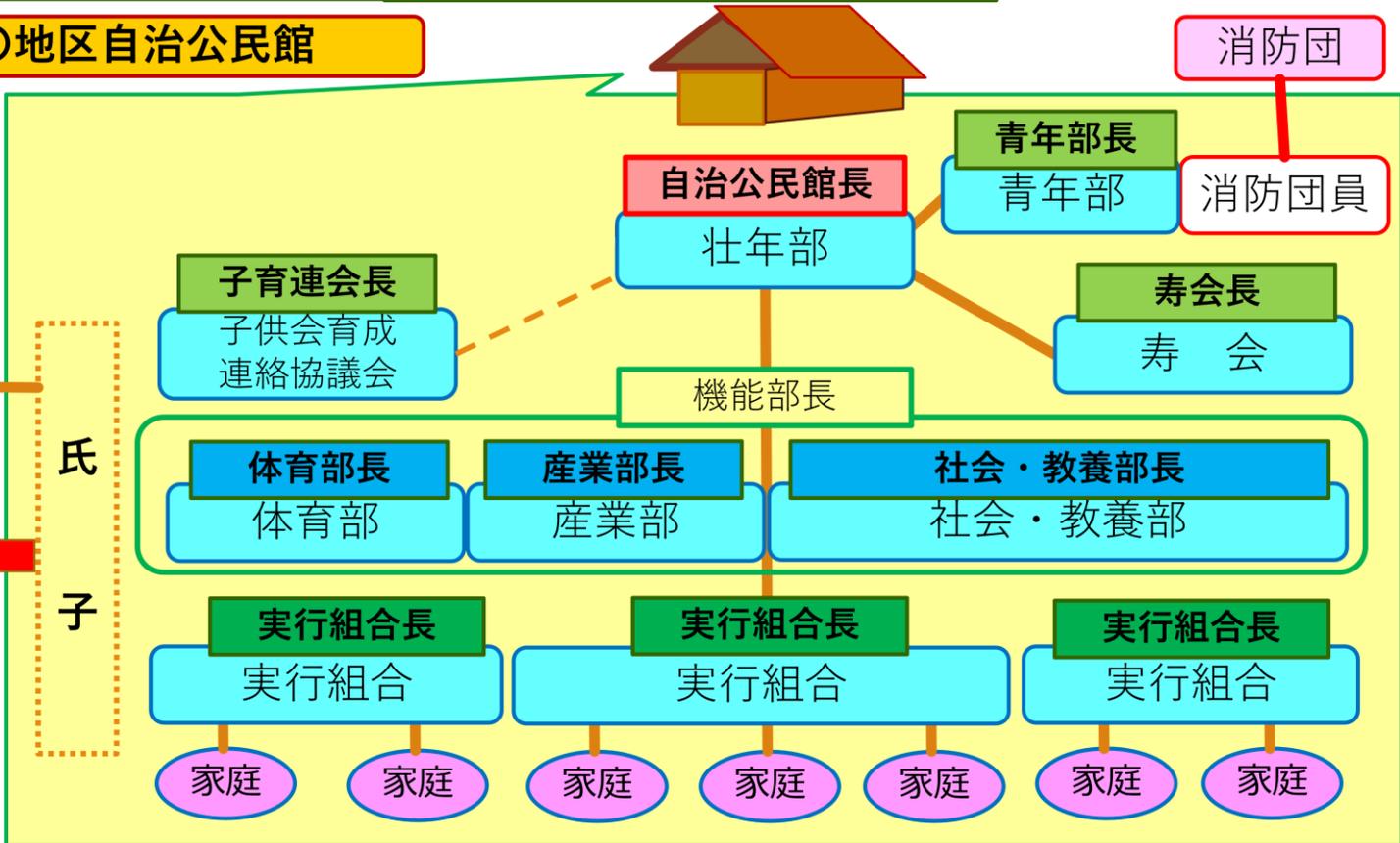
地域で共同
で祀る神社



氏子総代

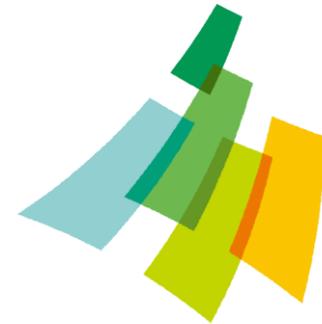
祭り

行事



諸塚村について（世界農業遺産）

諸塚村は、宮崎県と県北部の5町村による「高千穂郷・椎葉山地域」として、2015年12月に世界農業遺産に認定されています。世界で見ると34番目、日本では6番目となります。この地域は、平地が少なく、農業生産としては厳しい条件下にあります。このハンディキャップを逆手に取り、地域の特性を生かし、豊かな森林と共生し、単一作物に依存せず、その自然環境を生かした林業も含めた山間地の農林業複合の取り組みが評価されました。世界農業遺産に林業地域が認定されたのは、世界初の事例です。



世界農業遺産
高千穂郷・椎葉山地域

GIAHS Takachihogo · Shiibayama

諸塚村について（FSC森林認証）

諸塚村と森林組合、林業家等が参加した「森林認証研究会」を設立し、当時の日本では適用しづらかったヨーロッパ型の認証取得審査をを勉強するなど、FSC®森林認証を取得するための活動を村ぐるみで取り組み、2004年に念願のFSC®森林認証を取得。村産の木材にFSC®の付加価値がついたことはもちろん、現在でこそ国外ではナッツ類のFSC®認証製品が存在するが、当時、食品関係のFSC®認証製品はほとんど例がなく、諸塚村の認証しいたけは国外でも大きく取り上げられることとなりました。



FSCの認証が表記された
乾しいたけ

諸塚村について（大学との交流）

諸塚村では、村観光協会と協働でインターンシップ受入事業を展開しており、これまで東京大学や宮崎大学をはじめ、全国の大学から約100名もの大学生が村に滞在し、村民との交流や村での暮らしの体験などを通し、様々な政策の提言や地域振興に関する助言等をしていただきました。



東大F S生の森での活動



村民との交流

東大F Sで実現した政策

東大F S生の皆様が提言していただいた政策の中で、実際に取り組んだ事業を一部ご紹介します。



五月祭の出店

過去の東大F S生が村産の焼き椎茸や特産品を販売し、村のPRに協力いただきました。



東大F S生の森づくり

村有地の一部を「東大の森」とし、森林づくりやこれからのF S生の交流の場として整備を進めます。

2024年の東大FS

9月

- ぎやあな祭への参加、運営補助
- 椎茸生産場見学
- 農泊体験



11月

- セツ山臼太鼓 見学
- 廃校利活用ワークショップ参加



3月

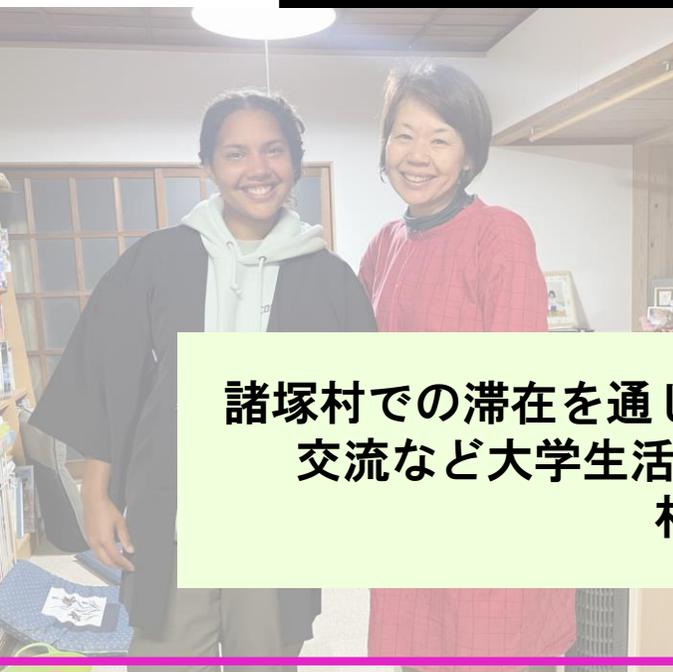
- 村内事業所見学
- 桂 初午祭見学と地元住民との交流
- 東大FS生の森植生調査





大募集!

ぎやあな東大生!!



諸塚村での滞在を通して、中山間地ならではの暮らしや温かい地元住民との交流など大学生活だけでは得られないなにかを見つけてみませんか？
村民一同心よりお待ちしております。

